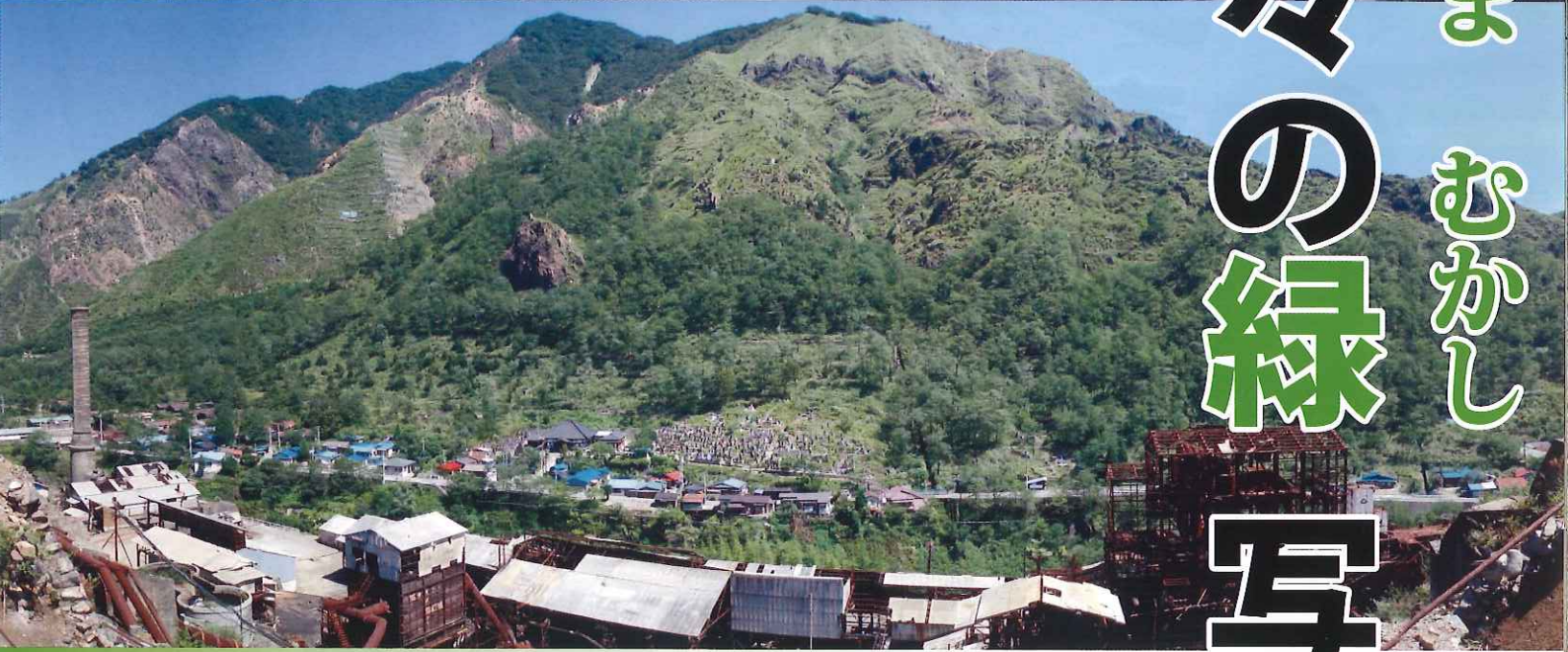


日本の森林いま

むかし

# 蘇る山々の緑 写真展



当時の貴重な写真から先人の努力と  
国土緑化の歴史、そして『今』を知る。

過去我が国の国土は、明治期以降の新たな産業の勃興、人口の増加等によるエネルギー供給源としての森林の過度の伐採や戦争などにより荒廃していました。

「荒れた国土に緑の晴れ着を」をスローガンに、昭和二十五年に第一回「植樹行事並びに国土緑化大会」が行われ、以降、毎年開催され、緑化運動の発展の大きな原動力となるとともに、緑豊かな日本を形成する上で大きな成果を上げてきました。

現在、私たちの国土は緑豊かな森林に覆われています。

これは先人の努力の賜であり、この緑豊かな森林を守り育て、次代に引き継いで行くことが、今を生きる世代の役割ではないでしょうか。

かつての荒廃した国土がいかなるものであったかを知るとともに、これを復旧した先人たちの努力を思い起こすためにも、当時の貴重な写真を通して国土緑化の歴史をご覧ください。

**主催** (公社) 国土緑化推進機構

(公社) 茨城県緑化推進機構

毎日新聞社

**後援** 林野庁



**展示場所** 水戸市立博物館 特別展「里山」3F 展示室  
「日本の森林いま むかし 蘇る山々の緑 写真展」

**入場料** 無 料

**お問合せ** (公社) 国土緑化推進機構  
tel 03-3262-8451 (代表) 担当：青木  
(公社) 茨城県緑化推進機構  
tel 029-303-2828

**協力** 水戸市立博物館 NPO 環～WA

**展示期間** 2014年10月13日(月)～11月16日(日)  
AM 9:30～PM 16:45  
※月曜休館(10月13日、11月3日は開館します。)

※但し、同時開催しています特別展「里山一人と自然がつながる未来へ」に入場される場合には入場料が必要となります。



# 日本の森林いま 暮らし 蘇る山々の緑 写真展

当時の貴重な写真から先人の努力と国土緑化の歴史、そして『今』を知る。



同時展示



緑の募金

## 森の教室

どんぐりくんと森の仲間たち

紹介パネル



「森の教室」は地域での身近な森を育むために、全国の保育園・幼稚園を巡回し、森林の大切さや私たち人間との関わりを伝え、園児たちと一緒に「どんぐり」を植え、育てています。

2014年9月現在、**14都道府県55カ所**で開催をして、**5400名以上**の園児が参加してくれています。



茨城の里山を守り、育む  
NPO環～WA

活動紹介パネル

人類は自然界の一部であり、自然と共に在る暮らしに持続可能な循環型社会の基本があります。

自然循環のスピードとその力強さ、自然の恵みの豊かさに気づいてほしい。そんな願いを込め、NPO環～WAは茨城町小幡の里山で様々な体験の機会を創っています。



NPO環～WAは、茨城県内での「森の教室」に協力してくれています!